

2025年度 「日文化研究奨励賞」 推薦要項

1 目的

国際日本文化研究センター（日文化研）では、日本研究の国際化と総合化を担う海外の若手研究者の育成を旨とし、「日文化研究奨励賞」（Nihibunken Academic Encouragement Award）を、2023年新たに創設しました。本賞は、国際的視野に立つ優れた日本研究を顕彰するとともに、その将来の発展のために助成し次世代の日本研究者を育成することを目的とします。

2 推薦対象者

日文化研と学術交流協定を締結している海外の機関又は「国際日本研究」コンソーシアム海外会員機関（正会員）が推薦する博士後期課程の学生に限ります。

- (1) 人文科学及び社会科学の分野における日本研究の国際化・総合化を志向し、日本の歴史・社会・文化の多文化性・多元性を探求する博士論文の執筆を目的とする博士後期課程の学生を対象とします。
- (2) 国籍は問いません。
- (3) 既に、推薦時に日本国内の別の機関に在籍、所属している者は対象になりません。
- (4) 2025年4月1日以降に到着し、2026年3月31日以前に帰国できる者を対象とします。滞在期間の上限は90日間とします（到着日、帰国日を含む）。ただし、年末年始期間（12月29日～1月3日）に到着及び帰国することはできません。

※(A)(B)(C)の各期間区分内で、希望する滞在期間（90日上限）をお知らせいただき、日文化研にて滞在期間を決定いたします。

(A) 2025年4月1日～2025年8月31日の期間区分内で90日

(B) 2025年8月1日～2025年12月28日期間区分内で90日

(C) 2025年12月1日～2026年3月31日期間区分内で90日

3 候補者の推薦

日文化研と学術交流協定を締結している海外の機関又は「国際日本研究」コンソーシアム海外会員機関（正会員）の長又は学部、研究科長は、各機関から1名の候補者を国際日本文化研究センター所長に推薦することができます。個人による自薦・他薦は受け付けません。

4 受賞者への助成の概要

博士論文執筆を目的とする博士後期課程学生を支援するため、下記の助成を行います。

- (1) 90 日間を上限として日文研で研究をすることができます。来日及び帰国のための航空券代（エコノミークラス）及び滞在中の日当・宿泊費（人間文化研究機構旅費規定による）が支給されます。給与等は支給されません。
- (2) 研究を進めるに当たり、来訪研究員室、図書館、コンピュータ等の日文研の施設・設備を利用することができます。
- (3) 宿泊施設（日文研ハウス）を利用することができます（有料）。
- (4) 受賞者の専門を勘案し、日文研が受入教員を決定します（希望教員がいる場合は、お知らせください。）
- (5) 日本滞在のための査証申請が必要な国籍の学生については、日文研にて査証申請をサポートします。

5 応募方法（書類は、英語または日本語で作成してください。但し、研究計画は日本語で作成してください。）

下記書類を準備の上、「9 推薦受付」まで E メールにて送付してください。

（推薦者準備書類）

- ・ 推薦書

（候補者準備書類）

- ・ 申請書
- ・ これまでの研究活動の概要
- ・ 研究計画（国際日本文化研究センターに滞在する場合の研究計画を日本語 2000 字程度で作成してください）。
- ・ 「修士論文」・「公刊された学術論文」・「国際的な学術会議での発表」のうちから一篇又はこれらと同等の一篇
- ・ 大学院博士課程の在籍証明書

6 受賞者数

受賞者数は毎年度 3 名程度とします。また、相応しい者がいない場合には受賞者なしとする場合があります。

7 受賞者の決定

受賞者の決定は、日文学術奨励賞選考委員会において行います。

8 選考及び選考結果の通知

2025年2月頃、日文学に設置する日文学術奨励賞選考委員会において、受賞候補者を選考し、受賞候補者を推薦した日文学と学術交流協定を締結している機関又は「国際日本研究」コンソーシアム海外会員機関に選考結果を通知します。

9 推薦受付

国際日本文化研究センター 研究協力課 国際研究推進係

〒610-1192 京都市西京区御陵大枝山町 3-2

TEL: +81 (0) 75-335-2041 FAX: +81 (0) 75-335-2092

e-mail: nichibunaward*nichibun.ac.jp (*を@に置き換えてください)

URL: <https://www.nichibun.ac.jp/ja/research/award/academic-encouragement/>

10 推薦締切

2024年9月30日(月) (日本時間 24:00 必着)

11 その他

- 1) 応募書類の提出後、その記載事項を変更又は追加することはできません。
- 2) 提出された応募書類は返却しません。
- 3) 選考結果に対する問い合わせには応じかねます。
- 4) 受賞者には、日文学が推進する「国際日本研究」コンソーシアムの活動展開のため、今後協力を依頼することがあります。
- 5) 応募書類に含まれる個人情報については、「人間文化研究機構個人情報保護規程」及び関連法令に基づき厳重に管理し、本選考のためのみに利用します。また、選考後は、責任を持って破棄いたします。
- 6) 本センターでは、海外旅行保険制度及び災害補償制度を準備していません。受賞者に選ばれた場合は、来日・帰国及び日文学滞在中の病気、怪我、事故等に備え、自身で保険等に加入し来日していただきます。